



第一回 京都医学検査学会

はじめの一步～The beginning of new period～

日時 2月23日(日) 12時～

会場 京都府立医科大学附属図書館

日臨技生涯教育点数
専門教科 20点

いよいよ今年の**2月23日**に第一回目の**京都医学検査学会**が開催されます！！テーマは第一回目の学会だから…ではなく、若手技師のこれからの学会活動の足掛かりになるような学会を目指し**はじめの一步**となりました。学会実行委員にも多くの若手の方に参加していただき、学会の企画にご協力いただいています。そんな**若手による若手のための学会**の内容を簡単にですがご紹介したいと思います。



会場：京都府立医科大学附属図書館

まず**一般演題**は若手の方々中心に発表していただき、重鎮の方には**やさしく温かい気持ち**で聴いていただく仕様になっております（確約はできません）。特別企画の**R-CPC**では症例を検討し、基本的な検査データの読み方を解説していただきます。宿日直業務などにも役立つ内容になっていますので**必見**です！

特別講演は日臨技副会長の**横地先生**に「これからの臨床検査技師に必要なこと（仮）」をテーマにご講演していただきます。私も何度か横地先生のお話をお聴きしましたが、堅苦しいようなテーマでも**楽しくわかりやすい**です（これはほんと！）。開催概要や、詳しい企画内容は決定次第ホームページに公開しますのでご確認よろしくお願ひします。なお、学会ホームページには京臨技ホームページ、または掲載されているQRコードからアクセスできます。それでは皆さん！**2月23日京都医学検査学会でお会いしましょう♪**

★運営スタッフの皆さん★

学会長 今川 昇

京臨技会長 白波瀬 浩幸

実行委員長 田辺 祐也

事務局長 山田 雅

委員 塚口 なつみ

委員 林 夏未

委員 岩根 文男

委員 大長 洋臣

委員 松本 和道

委員 奥村 敬太

委員 酒井 奨希朗

委員 多田 淳史

委員 横山 健輔

委員 三宅 穂岳

委員 井上 小百合

委員 平伴 英美

委員 滝本 寿史

委員 園田 真之

委員 北蘭 竜彦

委員 宮澤 尚己

委員 藤原 麻有

委員 藤原 里紗

委員 山田 幸司

委員 野口 淳昌

委員 木澤 明宣

委員 橋本 行正

委員 平岡 仁

学会HPへ
GO！！

学会特別企画

■ R-CPC

みんなで症例検討会！

■ 特別講演

「これからの臨床検査技師に必要なこと（仮）」

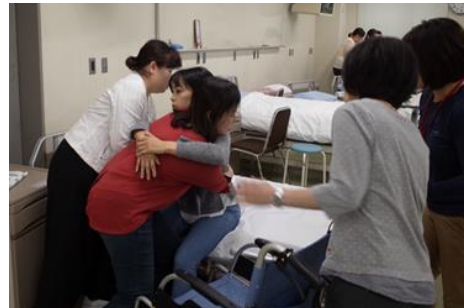


学会ホームページ
QRコード

ベッドサイド実践講習会～多職種から学ぼう！一歩進んだ臨床検査技師へ～

令和元年9月28～29日にベッドサイド実践講習会を開催しました。
昨年度に開催した「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」の継続事業ですが、今年度は放射線技師の先生を講師に加えてさらにパワーアップ。

画像診断の見方、薬理と検査結果の関連、ベッドサイドの医療機器の仕組み、車椅子やベッド上での移動介助の方法、患者の心理状態に応じたコミュニケーションの取り方など、知って得する講義と実技の講習会でした。



「患者移送は一度リハ科に習ったことがあるが、今日はしっかり研修できてとてもよく分かった」
「シリンジポンプは触ったことがなかったので実際に経験して構造もよく理解できた」
「医療用語も理解していないと他職種と通じないことがあるので、薬理や臨床工学はとても勉強になった」
「多職種業務を知る意義やビデオ講習などの講義では、医療情勢や臨床検査技師に求められていることを知ることができて良かった」

今年度も大変好評でとても熱心に受講されていました。特に患者移送実習では楽しげな笑い声の中にも実際に検査で起こりうる状況を想定した質問も飛び交い、まさに『ベッドサイド実践講習会』となりました。



学校正面です



真ん中ぐらい

京臨技事務所の移転



入り口



こんな感じです。

平成19年3月に川端丸太町事務所を開設。各種打ち合わせや理事会や研修会の開催を目的としていましたが、財務体質の改善、研修会の約半数は京都保健衛生専門学校内で行われていることから、研究班の利便性も考慮し、令和元年8月京都保健衛生専門学校内に移転しました。

さらに中古の複合機を購入し研修会のサポートも充実しました。

編集後記 先日ある学会で講師をされた先生のお話。普段はアメリカの病院で検査と診療をされている医師で毎年この学会の講演のために帰国されるそうだが、なんと御年81歳。素晴らしい講演内容であったことは言わずもがな、驚くべきはその魅力あふれるお人柄。ユーモアたっぷりの軽妙な語り口で会場全体を巻き込みながらとても楽しそうに講演をされていて、2時間超の講演もあったという間に感じるほど楽しく学ばせていただいた。きっと普段の仕事の場でも、ご自身も周りのスタッフも願わくば患者さんも、楽しく検査と診療をされているのであろう。先生曰く「アメリカには定年制度はないからね、まだまだ現役で働くよ」。溢れ出るバイタリティとチャーミングな笑顔に魅了された。（さ）

発行所 (一社)京都府臨床検査技師会
発行責任者・編集者：白波瀬 浩幸
編集者：齊藤祐巳子 相田幸雄 佐藤晴久 山田雅
〒606-8155京都市上京区千本竹屋町東入ル主税町910番地
TEL・FAX 075-821-6711
<http://plaza.umin.ac.jp/kamt/>
会員専用ページ：ID kamt PW kyoringi

ご意見等は、京臨技ホームページのトップページ最下部
「お問合せ」ボタンから